資料6

令和8年(2026年)6月24日
日光市教育委員会事務局文化財課

令和8年度日光市歴史民俗資料館テーマ展・移動展
「日光と会津―つなぐ道・ゆく人々―」の開催について

会津西街道は、現在の日光市今市と福島県会津若松市とを結ぶ道です。その原形は、中世にはすでにできており、江戸時代初期に保科正之(ほしなまさゆき)が会津藩主になったことで藩の公用道路として整備されました。

会津西街道は、参勤交代や廻米(かいまい)輸送の道として利用されたほか、街道沿いでは仲附(なかつけ)(駄者(どちゃ))と呼ばれる独自の輸送業者が発達しました。仲附(駄者)は会津の産物を今市へ輸送し、その帰りに塩や味噌などを持ち帰っており、塩の道としても会津西街道は重要な役割を持っていました。

本展では会津西街道をはじめ、日光と会津を結んだ道の変遷や行きかった人やモノに注目して、広域的に展開されていた日光―会津文化圏について紹介します。

本展は、令和8年度奥会津7町村文化施設間連携企画展「「奥会津の道」 街道と鉄道　行き交う人・もの・文化　」(※)の一環で開催するものです。7月18日から福島県や新潟県を含む14市町村15施設で「道」をテーマにした展示が開催されます。栃木県からは当館が協力団体として参加しています。
(※)事業主体は、福島県大沼郡金山町に事務局を置く只見川電源流域振興協議会

●会場:日光市歴史民俗資料館
●会期:令和8年7月18日(土)から12月20日(日)まで
●休館日:月曜日、祝日の翌日(土日祝日は除く)、10月10日―10月12日(施設くん蒸期間)
●主な展示資料:古文書約 25 点、民俗資料約 10 点(別添チラシ参照)

●関連行事
1)展示関連講演会(会場はいずれも歴史民俗資料館)
・令和 8 年 8 月 29 日(土)10 時－12 時
講師:江田郁夫氏(宇都宮共和大学特任教授)
演題:「中世会津街道物語―日光と会津を結んだ道―」
定員:40名　申込方法:申し込みフォームまたは電話

・令和８年10月25日(日)10時－12時
講師：竹末広美氏(栃木県歴史文化研究会会員)
演題：「下野街道の歴史」
定員：40名　申込方法：市ホームページ掲載の申し込みフォームまたは電話

2)展示担当者によるギャラリートーク
開催日時：7月から12月までの毎月第３土曜日、11時から1時間程度
場所：歴史民俗資料館展示室
定員・申し込み：なし

3)移動展―テーマ展の内容を厳選した移動展を市内3施設にて開催します。
中央公民館ラウンジ：８月８日(土)－９月17日(木)
藤原行政センター：10月１日(木)－10月29日(木)
仲附の旅籠：８月８日(土)－12月19日(土)

●連携企画展参加自治体、施設
(1)福島県檜枝岐村　尾瀬写真美術館
(2)福島県只見町　ただみ・モノとくらしのミュージアム
河井継之助記念館
(3)福島県南会津町　奥会津博物館
(4)福島県柳津町　やないづ縄文館～土器とくらしのミュージアム～
(5)福島県三島町　三島町交流センター山びこ
(6)福島県金山町　東北電力奥会津水力館「みお里」
(7)福島県昭和村　からむし工芸博物館
※以上奥会津７町村管内施設
(8)福島県下郷町　大内宿町並み展示館（大内宿本陣跡）
(9)福島県西会津町　西会津国際芸術村 NIAV
(10)福島県会津美里町　会津美里町郷土資料館 さとりあ
(11)新潟県長岡市　河井継之助記念館
(12)新潟県三条市　諸橋轍次記念館
(13)新潟県魚沼市　魚沼市歴史資料館
(14)栃木県日光市　歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館

【本件に関する問合せ先】
日光市教育委員会事務局文化財課歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館　担当：福田
電話：0288-25-7333　MAIL：bunkazai@city.nikko.lg.jp